

今なお研鑽を忘れぬ熟練院長 臨床 30 年の経験が手わざに宿る



ユキカタ整骨院 Yukikata Seikotsuin

〒152-0004
東京都目黒区鷹番 3-13-5
シャンボール学芸大学 101
TEL / FAX 03-3716-4030
URL <http://www.yukikata.jp>

Company data

院長 行方 雅人

東京都出身。大学の少林寺拳法部にて主将を務め、卒業後は鍼灸の専門学校に通いながらボクシングを習う。大学時代の先輩に誘われ中近東で少林寺拳法を披露したことから海外志向が強くなり、ハワイの指圧院での勤務を経験。帰国後に開業、柔道整復師の資格取得を機に院名を「ユキカタ整骨院」に改称し、現在に至る。

Personal data



駒田 行方院長は治療家として 30 年以上のキャリアをお持ちだそうですね。この道を志されたきっかけというのは？

行方 私は高校時代に空手をやっていたのですが、よく怪我をして整形外科のお世話になっていました。その時の担当の先生がたまたま空手に携わられていて意気投合し、自分もいつかは治療家になりたいと思うようになったのです。

駒田 では、その後はすぐに専門学校へ進まれたのでしょうか。

行方 大学までは普通に進学し、卒業後に専門学校へ通いました。大学時代は少林寺拳法のクラブに所属していたのですが、ちょうど専門学校を卒業したタイミングで当時の先輩から誘いを受けて、サウジアラビアなどの中近東に少林寺拳法を披露しに行く機会がありまして——そこで海外志向が強くなったこともあり、実は治療家としての第一歩はハワイで踏み出したんです。

駒田 そうだったんですか！稀有なキャリアを歩まれてきたんですね。

行方 ハワイという土地柄、各界の著名な方々の施術をさせて頂きましたし、実践的な英語のコミュニケーション能力が身に付いたのも大きな糧となりました。ただ、そのままハワイでのんびりするつもりはなかったんで、2 年ほどで帰国し、

この地で開業に至った、というわけです。

駒田 では、こちらで手がけられている施術についても詳しく教えてください。

行方 整骨院なので基本的には骨格の調整になるのですが、肝心なのは「筋肉の緊張度のバランスが左右でとれているのに、骨格だけずれることはない」ということ。骨格のずれは、筋肉の緊張バランスが崩れることによって引き起こされるので、まずは筋肉——特にインナーマッスルと呼ばれる深層の筋肉からアプローチし、その後に骨格の調整を行います。

駒田 筋肉の緊張のバランスは、日常的に崩れてしまうものなのですか？

行方 そうですね。患者様の生活環境や労働環境によっても個人差が出てくるので、「腰に負担がかかる肉体労働をしている」「1 日長時間座っている」などの日々の情報から、痛みや歪みの原因を明

らかにしていきます。

駒田 となると、入念なヒアリングも大切になってきますね。

行方 ええ。そのため私は患者様と厚い信頼関係を築くことを何より大切にしています。言葉遣いや声のトーン 1 つで患者様の反応は変わるものですし、心を開いて悩みを打ち明けて頂くことが、症状改善への一番の近道ですから。

駒田 スタッフの方にも、常日頃からそのように伝えていらっしゃるのですか？

行方 技術的なことは得手不得手があるので、肝の部分だけ教えて、あとは自分で考えるよう伝えていきます。これまでに育成したスタッフのうち、すでに 10 人以上がそれぞれの地で開業しました。私自身も新しい技術や考え方に取り残されぬよう、セミナーに積極的に参加するなど、さらに研鑽を重ねていきたいですね。

Guest Comment

駒田 徳広（野球評論家）

治療家として 30 年以上も歩んでこれながら、今なお向上心を忘れない行方院長。その原動力のありかを尋ねると、「結局はこの仕事が好きだから、自然ともっと知りたいという欲求が生まれるのだと思う」とのこと。尽きることのない探究心には、今後ますますの活躍を予感させる力がありました。

